



# 奈良県感染症情報

平成 29 年 34 週( 8 月 21 日～ 8 月 27 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報

## 手足口病警報発令中です！！

定点当たり報告数が警報終息基準値の「2」を下回るまで警報発令が続きます。  
手洗いをを行い感染予防に努めましょう！

### ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.82	(3.15)	→	↗	↘	↓
2	手足口病	2.12	(4.68)	↓	↓	↓	↓
3	RS ウイルス感染症	1.24	(2.06)	→	→	↗	↓
4	ヘルパンギーナ	0.71	(1.32)	↘	↓	↘	↓
5	突発性発しん	0.68	(0.47)	↑	↗	↑	↓

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減：過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

### ◆ 県内概況 ◆

手足口病は減少していますが、定点当たり報告数が2を下回るまで警報は継続しています。手洗いうがいをを行い感染拡大防止に努めましょう。

今年はRSウイルス感染症が例年に比べ多くなっています。特に乳児期早期(生後数週間～数カ月間)に感染すると重症化しやすいので注意が必要です。年長児や成人は症状が軽く、RSウイルスに感染していることが分かりにくいいため、軽い咳が出るなど症状がある場合は乳児に近づかないようにしてください。

新学期が始まると子どもどうしの接触が多くなり感染のリスクが増大します。手を洗うときは、指の間や手の甲などの洗い忘れやすい箇所までしっかりと洗うことが大切です。

### ❖ 小児科外来情報 ❖

#### 北部地区(矢追医院)

お盆休み前後で患者数は減っています。手足口病やヘルパンギーナも減少してきました。感染性胃腸炎はウイルス性はほとんど無く、10才以上成人まで細菌性の腸炎がみられます。鶏肉のたたきやバーベキューによるものが多いようです。

#### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は少ない状況。ヘルパンギーナ、手足口病が流行中。同類のウイルスのため初期にヘルパンギーナ、翌日発疹が出現し手足口病、という経過の例も多い

感染性胃腸炎も小流行。RSウイルスが季節外れに散見。

#### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

手足口病の流行は落ち着きだした。一時は減少していたアデノウイルス感染症が再び増加、熱はなく眼症状が中心。RSウイルスの流行は減少してきたが、咳の遷延する病態が増えてきている。

胃腸炎はあまりない。ムンプスや水痘も散見される。

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

平成 29 年 第 34 週 8 月 21 日 ~ 27 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	42 (1.24)	2 (0.22)	6 (0.67)	19 (2.71)	15 (2.50)			
咽頭結膜熱	11 (0.32)	1 (0.11)	1 (0.11)	3 (0.43)	3 (0.50)		3 (1.50)	
A群溶連菌咽頭炎	19 (0.56)		2 (0.22)	4 (0.57)	12 (2.00)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	96 (2.82)	19 (2.11)	34 (3.78)	17 (2.43)	26 (4.33)			
水痘	20 (0.59)	2 (0.22)	12 (1.33)	1 (0.14)	4 (0.67)		1 (0.50)	
手足口病	72 (2.12)	19 (2.11)	21 (2.33)	14 (2.00)	17 (2.33)	2 (2.00)	2 (1.00)	
伝染性紅斑	1 (0.03)	1 (0.11)						
突発性発しん	23 (0.68)	6 (0.67)	6 (0.67)	3 (0.43)	8 (1.33)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	24 (0.71)	2 (0.22)	8 (0.89)	8 (1.14)	4 (0.67)	1 (1.00)	1 (0.50)	
流行性耳下腺炎	5 (0.15)		3 (0.33)		1 (0.17)		1 (0.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	6 (0.60)		6 (2.00)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
無菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)				
マイコプラズマ肺炎	4 (0.67)				3 (3.00)		1 (1.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(奈良市1、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2件(郡山2)
4類感染症	レジオネラ症1件(内吉野1)
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) 破傷風1件(郡山1)

◆ 第 34 週のトピックス ◆

◆ 特集 日本脳炎(IASR2017年8月号)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/ie-m/ie-iasrtpc/6827-450t.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					5256	
	女																						5010
RSウイルス感染症	男	4	2	14	1	2																23	375
	女	2	3	9	3	1	1																19
咽頭結膜熱	男			1	1	2		2		1												7	488
	女			1	1					1			1									4	395
A群溶連菌咽頭炎	男			4	2	3	1		1	1												13	1323
	女			1	1	1			2						2							6	1134
感染性胃腸炎	男		2	10	7	8	5	2	4	1		1	9	3	2							54	2832
	女		5	9	3	3	3	2		3		1	6	1	6							42	2417
水痘	男			1		1	1	1	1	1			1		2							14	197
	女				1	1	1	1	1	1												6	189
手足口病	男	1	2	15	7	3	3	2		1	1											35	1353
	女		4	16	7	2	1	1	1	2	1		2		1							37	1106
伝染性紅斑	男			1																		1	33
	女																						39
突発性発しん	男			3	4	5	1															13	293
	女		1	4	4	1																10	255
百日咳	男																						4
	女																						4
ヘルパンギーナ	男		1	4	1	1							1									9	234
	女		1	5	5			1	3													15	214
流行性耳下腺炎	男						1	1					3									5	381
	女																						352
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						4
流行性角結膜炎	男														1	1						2	94
	女																1	1					2
細菌性髄膜炎	男			1																		1	5
	女																						8
無菌性髄膜炎	男																1					1	17
	女																						5
マイコプラズマ肺炎	男			1	1																	2	52
	女			2																		2	46
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						26
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						26

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均

